

週報

【2020/06 第4例会】

例会日: 毎週金曜日
 例会場: 碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL: 0566-75-8866
 FAX: 0566-74-5678
 Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP: <http://www.anjo-rc.org>

第3034回例会

2020年6月26日(金) 12:30~13:30

司会者: 野田 敏男君

ソング: 「我等の生業」

ニコボックス報告: 小林 喜司男君



2019-2020年度RIテーマ:
 「ロータリーは世界をつなぐ」
 安城ロータリークラブ会長方針:
 「明日(未来)へつなぐ」

- 会長: 寺田 孝司
- 幹事: 加藤 正人
- クラブ会報: 服部 敦・岩井 春次
- 創立日: S33年1月10日
- RI加盟認証日: S33年2月6日

■ 会長挨拶

寺田 孝司会長



■ 出席報告

山口 雄史君

会員	56名
出席義務者	46名
出席	43名
欠席	13名
出席免除者の出席	6名
出席率	83.90%

■ 幹事報告

加藤 正人幹事

1. 本日例会終了後、歴代会長会議を会議室にて行います。
2. 今年度の年間報告書の原稿を提出ください。
3. 地区研修協議会の資料映像に対する質問書を、本日中午に提出ください。まだご覧いただけていない方は6/30までに必ず視聴ください。
4. 7月の例会出欠確認表を提出ください。
5. 7/3 例会終了後理事会、18:30~川本にて夜間理事懇親会を行います。
6. 7/16(木) 21-22年度第1回次期ガバナー補佐研修会議(名鉄グランドホテル)に地区副幹事の方は出席ください。欠席される方は事務局まで連絡下さい。(メール済)

◆ クラブフォーラム事業報告発表

ニコボックス委員会・会員増強委員会・ロータリー情報委員会
 社会奉仕委員会・職業奉仕委員会・SAA・会計
 副会長兼クラブ奉仕委員・幹事・会長エレクト・会長

■ ニコボックス委員会

小林 喜司男君

3月より新型コロナウイルス感染症対策で、9回も休会したにもかかわらず、皆さまのおかげで、目標150万円をほぼ達成することが出来ました。ニコニコ箱(Smile Box)は、会員・家族・事業などの慶び事、お祝い事をニコニコしながら披露し、友と喜びを分かち合い、また、失敗や迷惑をかけた時も、ユーモアをもって披露し、例会を賑わせて親睦を増進する趣旨を持っています。集まったお金は主として奉仕活動及び世界の平和を増進する活動に使われます。会員の皆様から約400にも及ぶ心温まるメッセージをいただき、本当にありがとうございました。私自身、何かうれしいことがないか毎回考えるのが楽しく、1週間もあれば、結構楽しいことはあるものだと思えました。最後に、担当のメンバーにも助けられ、本当に感謝します。ありがとうございました。



委員(副) 山口研・奥田法行

■ 会員増強委員会

石川 義典君

ここ数年の安城ロータリーは入会者が少なく、会員数が減少し続けており今年度の開始時には50名を割り込むと言う危機的な状況に陥ってまいりました。次年度には大見ガバナー補佐そしてその後の沓名ガバナー年度を迎えるにあたり、寺田会長の「純増10名」という方針の下に会員増強活動してまいりました。

今年度の会員増強委員会は毎月1回例会後に委員会を開催し、会員の皆様に数名ずつ参加いただき新しい会員の情報を頂いたり、アプローチ訪問に同行をお願いしたりしました。その結果今年度は交替会員を含めると10名の新入会員に入会して頂くことができました。但し新型コロナウイルスの影響で入会予定であった2名の方が急遽入会できなくなったり、例会が休会になり入会式が6月に遅れたりしました。また、残念ながら退会者もあり純増10名にはなりませんでした。

私は年度初めに会員増強委員長の名刺を100枚作っていただき、100名の候補者に会うつもりでおりましたが後半の3カ月は新型コロナウイルスの影響で皆様に紹介していただいた方にお会い出来ずに30枚程残ってしまった事が残念でした。私は今回で2度目の増強委員長です。前回の委員長の時に感じたのが会員増強はいかに多くの候補者にお会いしロータリーの素晴らしさを話す事が大事だという事でした。そして会員増強はメンバー全員の協力なくしては出来ないという事です。それを毎月1回開催した増強委員会に交代でメンバー全員に出席頂いた事と、昨年度の幹事であった杉山淳一君を副委員長になって頂き、沓名ガバナーエレクト、候補者を紹介頂いたメンバーと共に約70名の訪問という形で実践出来た事が10名入会(内女性会員4名)の成果に繋がったと思います。

委員会にご参加頂き多くの情報を提供頂いたメンバーの皆様のご協力に感謝申し上げます。ご報告とさせていただきます。



■ ロータリー情報委員会(研修委員会)

富岡 里美さん

今年度は11人の方に入会していただきました。
7月、8月、9月、11月、6月と入会時にレクチャーを行いロータリー入会の心得を説明しました。
9月にイニシエーションスピーチを5人の方にして頂きましたが、その後はコロナウイルスの為、いろいろ予定をしておりました3月のクラブホーラム(ロータリー情報委員会担当)、入会3年未満の方を対象のファイヤーサイドミーティングを残念ながら開催できませんでした。
新会員さんの為の勉強会も、残念ながら1回しか開催できませんでした。
今年は多数の方が入会してくださいましたが、コロナウイルスの為予定通りに行う事が出来ず残念でした。来年度は予定通り開催されることを、願っております。

委員(副) 福田雅美、横山真喜男



■ 社会奉仕委員会

鳥居 博行君

会員の皆様のご協力により、本年度の委員会事業に基づき、各事業に取り組みで参りました。

会員の皆様及び委員会メンバーの皆様に感謝申し上げます。

1.地区補助金

本年度コロナ対策で、当クラブより地区ロータリー財団へ補助金の申請をして、社会福祉協議会に、マスク6,000枚寄贈する事が出来ました。

2.地域貢献

当クラブ独自でフェイスシールドを厚生病院に7,500枚と八千代病院に3,500枚を寄贈しました。

3.地区委員会

第2760地区の社会奉仕、RCC、環境保全の委員会へ主席し、活動状況、各種情報を会員の皆様に報告をしました。

4.地域共同隊(RCC)

安城少年野球サークルの大会を主催し、少年の健全育成に協力しました。①少年野球の安城選抜と岡崎選抜の試合を令和元年11月4日に開催をしました。②安城ロータリー杯争奪少年野球大会を令和2年2月8.9日に開催をしました。

5.環境保全

530運動へ活動資金を援助しました。

令和元年10月24日安城市明祥中学校の油ヶ淵クリーン活動に参加する供に、清掃道具の購入資金を援助しました。

委員(副) 海野広明・神谷明文



■ 職業奉仕委員会

竹内 通裕君

本年度は、職業奉仕をより深く理解していただくために、委員会担当例会において、地区職業奉仕委員会の委員長 鋤柄喜彦様を卓話の講師としてお招きし、「職業奉仕について」と題してお話をいただきました。永年、地区職業奉仕委員会委員としての経験をもとにされたお話は、会員の皆様には、職業奉仕について、多少なりとも、ご理解を深めていただき、今後の職業奉仕活動の一助になったのではないかと思います。一年間、会員皆様方のご協力、ご理解に深く感謝いたします。

委員(副) 丸山光夫

■ 会場監督(S. A. A)報告

細井 英治君

会場監督として、今年度前半は通常通りの例会を行うことができましたが、後半にかけて新型コロナウイルス感染症の影響を受け、例会も今までのように開催できず変則的な例会となりました。

今年度最も良かったことは、寺田会長方針が健康をテーマに掲げて「ロータリー体操」を作成したことです。毎回の例会に会員全員で体操を行い、盛り上げる楽しい例会となりました。

また「ZOOM」での委員会を行うなど、新しい試みで、今後の例会の在り方が展望される年度となりました。

■ 本年度会計報告

会計 永谷 文人君

会員の皆様からの会費収入を基に、「入子を計って出るを制す」の精神で会計を行ってきました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で例会が減ってしまったこともあり、比較的余裕のある決算ができました。今後とも皆様のご協力をお願いし、任を渡したいと思えます。ありがとうございました。

■ 副会長兼クラブ奉仕委員

神谷 明文副会長

2020年3月以降、世界は天災・戦争とも比肩すべき特段の事態となり、安城ロータリークラブにとっても未曾有の事態となりました。各委員会も十分な活動の機会に恵まれなかったことは残念なことでした。その中でも多くの新入会員を迎えられたことは特筆すべきことでした。

また、寺田会長はこの状況の中、ロータリー財団の地区補助金を活用して、安城ロータリーの活動として、安城市社会福祉協議会を通じて、高齢者、障害者のために、マスク6000枚を寄附するという社会奉仕活動が行われました。誰もが他人のことを顧みる余裕のない中での社会的弱者に対する寄附は、職業奉仕の理念にも通ずるものです。寺田会長は、不肖私が会長職の際の幹事として縦横無尽の活躍をしてくれ、大いに助けられました。会長職終了後の寺田会長のさらなる飛躍をお祈りします。

■ 幹事報告

加藤 正人幹事

寺田会長のもと、幹事という大役を務めさせていただきました。会長の掲げられた「会員の体力づくり」「会員増強」においては、会員の皆様のご協力により、ほぼ達成出来たと思えます。年間の活動においては、コロナウイルスの影響で一部出来なかった事もありますが、逆にコロナウイルスの関係で行えた事業もあり、年間を通じては非常に良かったと思えます。幹事として会長をサポートし、スムーズなクラブ運営が私自身出来たかはわかりませんが、1年間ロータリーの勉強が出来たことは、私自身のためにも良かったと感じております。最後に、1年間にわたり心暖まるご支援、ご協力をいただきました会員の皆様に感謝申し上げます、お礼とご報告とさせていただきます。



■ 会長エレクト報告

深津 正則君

2019～2020年度は寺田孝司会長の方針「明日(未来)へつなぐ」に基づき、①会員の体力づくりの実践に向けて企画されたロータリー体操、安城5時間耐久マラソン、デンパーク駅伝への参加②会員増強の10名達成③コロナウイルス感染防止のため社会福祉協議会へのマスク寄贈、更生病院、八千代病院へのフェイスシールドの寄贈など輝かしい成果を達成されました。これは寺田会長、加藤幹事の熱心なクラブ運営の賜物であり、大変勉強させていただきました。次年度はガバナー補佐、ガバナーエレクト輩出年度です。まだコロナウイルス感染の収束が見通せない中、円滑なクラブ運営に未熟ですが、会員の皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



2019～2020年度の安城ロータリークラブ第62代会長を仰せつかり、不安の中、「為せば成る」と気持ちを切り替え、今年度が始まりました。会長方針「明日(未来)へつなぐ」をテーマにして3本柱を掲げてロータリー事業を展開して参りました。



1. 組織の安定

多くの会長経験者に理事になって頂き、次年度、次々年度を見据えた理事会を開催し、貴重な意見を頂けたことが、「明日へつなぐ」将来へのバトンを渡す役目が出来たのではないかと考えています。

2. 会員の体づくり

①安城ロータリー体操を発案して、毎例会のセレモニーにおいて全員で体操をする事にご理解を頂きました。体操によって安城ロータリークラブのPRも出来ました。次年度深津会長からも賛同があり、継続して例会時に体操をしてもらえる事となりました。

②「健康」をテーマにした会員による卓話シリーズも好評を頂きました。

③多くのメンバー自ら参加した安城5時間耐久リレーマラソン、安城市デンパーク駅伝は留学生のキャロラインさんも特別参加して、チームワークも良く参加した皆さんも楽しんで走ることが出来たかと思いました。

3. 会員増強

今年度の会員増強は石川義典会員増強委員長がリーダーシップを発揮して、会員全員が増強委員会に参加し活動した結果、お陰さまで交代会員の方を含め11名と多くの新会員の皆さんに入会して頂きました。高い目標(純増10名)に向かって頑張って頂きありがとうございました。しかし残念なことに交代要員の方も含めた6名の退会者があり、純増は5名に留まりました。多くの退会者があったことについては反省すべき課題となりました。

4. 緊急コロナ対策社会奉仕事業

①地区の補助金を活用した事業

社会奉仕事業として、安城市社会福祉協議会を通して、障害施設・介護施設で従事しているスタッフに使用してもらうために、使い捨てマスク6,000枚を贈呈しました。

②新型コロナウイルスの影響で休会した例会費を流用して医療現場の最前線で従事するスタッフに対して社会奉仕事業を行った。安城市の市民病院的役割をしている更生病院・八千代病院の医療現場からの要望を聞いて透明度の高いクリアーな使い捨て透明シートを更生病院7,500枚、八千代病院3,500枚 計11,000枚を贈呈しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で後半は例会を休会するなど、未曾有の事態となりました。初めてのことで対応に苦慮し手探りの状況の中、メンバーの皆さんには多大なご心配、ご迷惑をお掛けしました。新型コロナウイルスが完全に収束するには、まだまだ時間が必要です。全世界が以前のように早く回復できますよう、個々が助け合いロータリアンの奉仕の理想を掲げて頑張りましょう。

最後になりますが、今年度は「安城ロータリー体操」で始まり、新型コロナウイルスで終わった記憶に残る1年でした。皆様の温かいご支援ご協力を頂き、無事に任期満了となりましたことに感謝を申し上げ、今年度の会長報告とさせていただきます。

皆さん1年間、ありがとうございました。